

私大等PF
令和2年度 各ワーキンググループの事業計画

ワーキング	担当校 (★は取りまとめ校)	事業内容 ※丸数字は中長期計画書より	R2活動目標	令和2年度活動計画	活動スケジュール
1 共同PBL運営検討	★金城大学・短大金沢工業大学 国際高等専門学校	① 教育の質向上に向けた各大学等の資源の共有化ならびに集中に関すること ・プラットフォームを構成する各大学等が有する多種多様な専門領域を活用して、自治体等が目標とする「住みやすさ」をテーマとしたPBL授業を設定すること。 ・専門領域を異にする他大学の学生と同一テーマで共同して授業を行うことにより、相互に刺激し合い、新しい発見、価値を見出すこと。	定員充足率 1.00(2021/5/1) 年間除籍・退学率 95% 535人 (2021/5/1) ・令和3年度に向けて具体的な共同PBL授業の策定	(1) 各自治体、商工会議所等へのPBL授業の説明と協力依頼 (2) 現在各校で実施されているPBL授業の詳細及び参加の可能性の確認 (3) 共同PBL授業の試行 (4) 共同PBL授業の策定	4月～6月 新型コロナウイルス感染拡大防止対応のため活動自粛
					7月～9月 共同PBL授業の試行、各自治体、商工会議所等へのPBL授業の説明と協力依頼
					10月～12月 自治体・産業界・各大学等との意見交換、具体案作成
					1月～3月 共同PBL授業の受講者募集、活動評価
2 単位互換検討	★金沢工業大学 金城大学・短大 国際高等専門学校	① 教育の質向上に向けた各大学等の資源の共有化ならびに集中に関すること ・複数大学の特色ある教育を各大学で共有し、学生にとって魅力的な学習環境を構築 ・教育資源の集中、共有、特色ある教育のブランド化による各大学経営の発展	定員充足率 1.00(2021/5/1) 年間除籍・退学率 95% 535人 (2021/5/1) ・単位互換に関するメディア発信 2件以上 ・共同運営・単位認定・単位科目 合計4科目以上	(1) 他大学の科目の受講により自大学内で他大学科目として認定する「単位認定協定」の制度設計と締結の推進 (2) 他大学の科目を自大学の科目として読み替える「単位互換」に向けた制度設計と締結の推進 (3) 遠隔授業による類似科目の共同運営の調整・運営に係る事務手続き等の推進	4月～6月 新型コロナウイルス感染拡大防止対応のため活動自粛
					7月～9月 各大学の類似科目調査、遠隔授業のFD企画(FD-WGと連携)
					10月～12月 3つの活動計画①～③の推進、遠隔授業のFDの実施
					1月～3月 3つの活動計画①～③の推進(次年度の協定・手続きの準備)
3 専門連携・産学連携研究促進	★金沢星稜大学・短大金沢学院大学・短大	② 類似または異なる専門分野の連携による新たな価値創造に関すること ・大学等が連携し、「住みやすさ」に関する産学官連携による社会実装型研究活動の推進	・受託・共同・助成の年間合計契約数 105% 80件(2021/3/31)	(1) 高等教育機関の共同研究事業の取りまとめと把握 (2) 産業界、自治体との意見交換 (3) 「住みやすさ」に関する産学官連携による社会実装型研究活動の推進	4月～6月 新型コロナウイルス感染拡大防止対応のため活動自粛
					7月～9月 前年度に取りまとめた内容を配信し公表
					10月～12月 第1回WGを開催。社会実装型研究活動に関する勉強会を開催
					1月～3月 自治体または産業界を講師とした勉強会やセミナー・意見交換等の実施、ならびに点検・評価の実施
4 入学者促進	★北陸学院大学・短大 北陸大学 金沢医科大学	③ 「学都金沢」ブランドを発信し、石川県内への進学促進に関すること ・県内外の高校生に向けた高等教育機関の広報 ・定員充足率1.00 達成に向けた魅力発信	・年間受験者数(のべ)の合計 105% 26,149人 (2021/5/1) ・県内・県外年間入学者数の割合 県内:県外=47:53(2021/5/1) ・入学募集定員平均充足率 1.00 (2021/5/1)	(1) 令和2(2020)年度 大学コンソーシアム石川での共同学生募集(追認事業:広報事業・石川県高大連携セミナー事業・出張オープンキャンパス事業・学都石川情報発信事業・文化系芸術祭) (2) 私大等PF県外出身者学生アンケート (3) WG連携 (4) 各種データ分析	4月～6月 県外学生アンケートの検討
					7月～9月 共同学生募集(コンソーシアム追認)事業の推進、WG連携、県外学生アンケートの検討
					10月～12月 県外学生アンケート項目最終確認、データ分析
					1月～3月 活動評価
5 小中校・一般・企業向け学習支援	★北陸大学 北陸学院大学・短大金沢医科大学	④ 企業・地域住民の主体的な学びを可能とする、多様な学習機会の創出に関すること ・初等中等教育への貢献 ・社会人向けリカレント教育、生涯学習教育の充実	複数の協力校(大学・短大・高専)による学修支援 ・小中高校生向けの公開講座等の年間開講件数 2件 ・社会人科目等履修生登録 150%・63人 ・公開講座受講 150%・4,810人	(1) 大学間連携事業の企画運営 (2) 複数の協力校(大学・短大・高専)による小中高校生向けの公開講座の企画、開講 (3) 複数の協力校(大学・短大・高専)による社会人科目数履修生対象の公開講座の企画、開講	4月～6月 新型コロナウイルス感染拡大防止対応のため活動自粛
					7月～9月 取りまとめ校にて素案を作成
					10月～12月 ワーキンググループ(2回程度)、複数の協力校による小中高校生向けの公開講座の企画・立案。
					1月～3月 講座実施。(中止となっている共同リカレント教育プログラムのオンライン開講を検討)
6 地元就職促進	★金沢学院大学・短大金沢星稜大学・短大	⑤ 地元企業の人材確保に関すること ・学都金沢版インターンシップ等の促進 ・学生と企業のマッチング効果向上、ミスマッチの減少	協定校(大学・短大・高専)の卒業生に対する地元就職者の割合[石川県内就職者数/卒業者数] 45%	(1) 地元就職に関する協定機関へのアンケート調査の実施 (2) 産業界のニーズ調査 (3) 学生に対する就職アンケート調査 (4) 各種データ分析	4月～6月 新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動自粛
					7月～9月 アンケート調査等の素案の作成
					10月～12月 アンケート調査の実施
					1月～3月 各種データ分析・産業界との意見交換・連携体制の構築

私大等PF
令和2年度 各ワーキンググループの事業計画

ワーキング	担当校 (★は取りまとめ校)	事業内容 ※丸数字は中長期計画書より	R2活動目標	令和2年度活動計画	活動スケジュール	
7 リスクマネジメント検討	★金沢医科大学 金沢工業大学	⑥ リスクマネジメントに関すること ・ 石川中央都市圏のビジョンにおける災害対策の具体的な連携	リスクマネジメントにおけるリスク対応項目数(累積) 10個	「石川中央都市圏ビジョン(改訂版)」に掲載されている災害対策と本PF連携校との具体的な連携を図るため、災害や防災等に関するマネジメント・活動指針の作成を目指す。	4月～6月	コロナ禍を踏まえた今年度活動スケジュールの作成、「危機的事象の分類表」の整理
					7月～9月	自治体と連携した災害・防災訓練実施校への見学に向けた調整
					10月～12月	自治体と連携した災害・防災訓練実施校への見学、協力校への防災・ボランティア等調査および意見交換、自治体との意見交換
					1月～3月	災害や防災等に関する活動指針(案)の作成、活動評価、次年度計画
8 共同FD/SD事業	★金沢工業大学 全大学等	⑦ 共同FD/SDに関すること ・ 質の高い教育・研究・サービスに向けて、各大学の資源の共有化と集中を図るための情報共有 ・ 大学間連携・自治体・産業界連携強化に向けたFD研修 ・ 自治体・産業界・地域との連携強化に向けたSD研修	FD/SD研修の実施 4回	(1) 各大学からのニーズに合わせたFD/SD研修を企画(PF校以外へのオープンな研修会) テーマ:PBL、データサイエンス基礎、遠隔授業運営、その他 (2) 研修後のアンケートの統一	4月～6月	新型コロナウイルス感染拡大防止対応のため活動自粛
					7月～9月	テーマの検討、FD事業の実施(①8/28 次々世代のPBL研究発表&意見交換)
					10月～12月	FD/SD事業の実施
					1月～3月	FD/SD事業の実施、アンケートデータの整理・分析、事業報告
9 共同IR事業	★金沢工業大学 全大学等	⑧ 共同IRに関すること ・ 学都金沢ブランド力向上に向けた本PF内の大学等のデータ分析 ・ データを活用した事業改善提案	データ集の作成と充実、年間報告 1回	(1) 各大学の基本データの調査 (2) 教学データの項目検討・調査 (3) 遠隔授業の満足度調査 (4) その他	4月～6月	大学基本データの調査・分析、各大学等の教員免許・各種資格の調査、大学ランキング(朝日新聞社出版)の調査・分析
					7月～9月	データ集の作成
					10月～12月	教学データ項目の検討、遠隔授業調査
					1月～3月	教学データの収集・分析、データ集の作成、IRデータの公開